

(様式3)

### 目標達成計画

事業所名 グループホーム しばた

作成日: 令和 元年 7月 10日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	利用者の入退所等の事務的な手続き等や介護相談員との定期来訪時にアドバイス等を受けているが、地域の課題や状況等の情報を共有している部分が薄い。	市や地域包括センター等を通じ、地域の状況や課題を把握しお互い情報を共有し、地域に根差した事業所の構築を目指す。	地域の中で快適に暮らして行くために、事業所の課題や地域の状況等を市や地域包括等と情報共有を強化するため、市の研修や地域での会合に積極的に参加し、地域密着型サービス事業所としての役割を構築する。	12ヶ月
2	7	利用者に対しての虐待防止については、日頃より職員同士で情報を共有し防止に努めているが、職員のストレスに対するケアが不十分である。	日頃より職員に対して仕事上での不満やストレスをためないで、日々明るく、のびのびと利用者との生活を送り、充実した毎日を送れる様にする	年1回のストレスチェックは定期的実施しているが、職員のストレスケア軽減の為、定期的に職員との面談の機会を設けストレス軽減に努める。	12ヶ月
3	35	年2回の火災想定訓練は実施しているが、地震、風水害等の自然災害時の避難方法・対応方法等が十分ではなく、今後より具体的に近隣地域と合同で検討・訓練を行う必要がある。	地震等の自然災害を想定した避難訓練、避難経路の確認など職員に周知するとともに、地域との連携を強化するとともに、避難場所の拠点としての役割も地域と共有する。	地域の防災会議等に積極的に参加し、情報共有を強化し、避難場所、避難経路等を明確にするるとともに周知を徹底する。 災害時の避難場所としての役割を地域の会議等で周知を図る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月